

～Profile～

有村 純親 Sumichika Arimura (サクソフォーン)



鹿児島県出身。東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。文化庁芸術家在外研修員。セルジー・ポントワーズ音楽院を経てパリ国立高等音楽院を最優秀の成績で修了。セルマー賞、フランスサクソフォーン協会賞、パリ国際音楽コンクール大賞を受賞。サクシアーナ国際コンクール第1位、ミュンヘン国際音楽コンクールセミファイナリスト。国内外のオーケストラと協演。2011年リリースのCD「ロマンス」はレコード芸術誌で特選盤。NHK-FM「リサイタル」に出演。現在、東京藝術大学講師、昭和音楽大学及び同大学院・洗足学園音楽大学・尚美ミュージックカレッジ非常勤講師。Quatuor B (クワチュール パー)、サキソフォックスメンバー。サクソフォーンを椎原昭代、斎藤広樹、須川展也、富岡和男、二宮和弘、J=Y・フルモー、C・ドゥラングル、A・ボンカンブの各氏に、室内楽を中村均一、上田晴子の各氏に師事。「E オケ」企画担当者を「かまけ様」と命名なされた張本人。自称「E オケ」東京支部長。

神保佳祐 Keisuke Jinbo (サクソフォーン)



群馬県出身。明和県立高等学校卒業。昭和音楽大学弦管打楽器演奏家コース卒業、卒業と同時に卒業演奏会に出演、同大学音楽専攻科修了。2013年から2015年に渡り、東京芸術劇場による演奏家育成プロジェクト“芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー”に第一期生として在籍し、研鑽を積む。現在はアンサンブルの分野での活動を中心に在籍のオーケストラや吹奏楽の公演、録音に数多く出演している。“CIRCLE A SAX”、“Saxaccord”メンバー。2017年より、“トルヴェール・クワルテット”テナーサクソフォーン奏者。2018年より昭和音楽大学、同短期大学非常勤講師。サクソフォーンを大津立史、新井靖志、有村純親、林田祐和の各氏に師事。

高橋龍之介 Ryuunosuke Takahashi (サクソフォーン)



神奈川県出身。昭和音楽大学演奏家コースを特別賞を得て首席で卒業。卒業演奏会、第8回読売新人演奏会、ヤマハ管楽器新人演奏会などに出演。第25回大田市大曲新人音楽祭コンクールにて優秀賞、並びにグランプリを受賞し受賞者記念演奏会に出演。第6回秋吉台音楽コンクール、サクソフォーン部門入選。東京芸術劇場による演奏家育成プロジェクト“芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー”に3期生として研鑽を積む。サクソフォーンを有村純親、池上政人、河西麻希、福本信太郎の各氏に師事。

木村佳 Kei Kimura (サクソフォーン)



神奈川県出身。13歳でサクソフォーンを始める。神奈川県高校文化連盟ソロコンテストにて高文連会長賞受賞。2013年香港コースサクソフォークワイヤー定期演奏会にて客演。2015年には世界サクソフォーンコンGRESSにてTsukuba Saxophone Quartetとして参加、好評を博す。2016年横浜新人演奏会にて横浜音楽協会賞受賞。第3回さかい九頭竜音楽コンクールにて金賞及び審査員奨励賞受賞。

これまでにサクソフォーンを原博巳、波多江史朗、有村純親の各氏に、室内楽を柴村正吾氏に師事。昭和音楽大学器楽学科弦管打楽器演奏家コース卒業。現在情報科学芸術大学院大学(IAMAS)メディア表現研究科に在籍。

大谷英紗子 Asako Otani (サクソフォーン)



大阪府生まれ千葉県育ち。聖徳大学附属女子高等学校音楽科卒業。昭和音楽大学卒業。卒業後、尚美ミュージックカレッジ専門学校コンセルヴァトアールディプロマ科に在籍。在籍中、後援会特別奨励賞を受賞。第24回ブルクハルト国際音楽コンクール第2位(最高位)。これまでにサクソフォーンを枡尾ゆかり、原ひとみ、有村純親の各氏に師事。室内楽を有村純親、松原孝政、柴村正吾、中村均一の各氏に師事。Jill Music School サクソフォーン科講師。

増本 藍 Ai Masumoto (ダンス)



福岡県小郡市出身。1998年から2015年まで劇団四季に所属「美女と野獣」で初舞台を踏む。「キャッツ」ディミータ、ボンバルリーナ「クレイジー・フォー・ユー」テス、アイリーン「ユタと不思議な仲間たち」ダンジャ「コーラスライン」シーラ、「ウエストサイド物語」アニタ「マンマ・ミーア」ターニャ「鹿鳴館」定子、「ふたりのロッセ」ケルナー夫人「リトルマーメイド」アースラ等を演じる。今回共演・協力をお願いしている久留米市立南筑高等学校の高校生の先輩。

音楽集団「E オケ」実行委員会福岡支部

本部は結成13年目の久留米市を活動拠点とする楽団としてスタート、徐々に広域に発展し、特に近年福岡市民のメンバーの入団数増加に伴い、福岡市での公演数や主催事業数も増え、2019年1月に支部事務局を福岡市に新設した。

平成19年に運営・企画・音楽技術向上等、全般のアドバイザーとして、蒲池恵子先生を迎え、さらには平成23年度、久留米市立南筑高等学校「プロジェクトマネージメント委員会」で、学校と地域の連携事業の一環のためのモデルバンドとして認定を受け、学校を練習会場協力校とする楽団となった。現在、合唱2チーム(初級の木曜日チーム・上級をめざす日曜日チーム)、器楽チームを有する。

トレードマークはお揃いの楽団Tシャツ、所属メンバーは、現在0歳児～8歳。「高校生のお手本であること」が唯一の入団条件。全員ボランティア運営とし、社会貢献活動と生涯音楽を愛好する人々が集う。県内での演奏会をはじめ、県外公演、お祭りや施設・保育園等での演奏活動を展開している。